

内容

1. 看護フェア「ミニ体験研修」報告 栗原かおる、上北真理
2. 認定看護師からの活動報告 笹田豊枝、上野直美
3. 認定看護師委員会からのお知らせ



認定看護師委員会による

看護フェア「ミニ体験研修」実施報告

新生児集中ケア認定看護師 栗原かおる

昨年10月17日に認定看護師が実践するベッドサイドケアを体験し、認定看護師の活用とベッドサイドケアの質向上につなげることを目的に看護フェア「ミニ体験研修」を開催しました。参加者は看護師63名、医師6名でした。分野毎にブースをもうけ、患者体験も含めながら認定看護師が持つ、「技」を実際に参加者に実践・体験してもらいました。参加者からは「専門的なコツがわかり、とても実践的だった」「直接指導してもらうことで理解が深まる」「認定看護師とのコミュニケーションがはずむ」との感想を頂きました。認定看護師を身近に感じてもら



い、日頃実践するケアのコツをつかんでもらう機会となったのではないかと考えています。今後もベッドサイドケアの充実のために貢献したいと考えていますので、ケアで困ったこと・疑問・相談がありましたら、ぜひ認定看護師を活用下さい。

看護フェア「ミニ体験研修」を開催して

集中ケア認定看護師 上北真理

昨年10月17日に開催した「ミニ体験研修」において、集中ケアのブースでは、ブタの肺を用いた用手換気と、閉鎖式吸引のデモンストレーションを行いました。用手吸引や気管内吸引は侵襲的なケアでありながらも盲目的に実施



しているケアであり、目視下の実施は生体内の状態を理解できたとの評価をいただくことができました。今回は、人工呼吸管理中のケアについての体験研修を実施しましたが、集中ケアの分野は、フィジカルアセス

メントに基づいたケアの実施と、重症患者さんのご家族への意思決定支援などに力を入れていますので、患者さんのケアを検討する際にはぜひご活用ください。

ELNEC-J旭川医科大学の研修開催報告

緩和ケア認定看護師 笹田豊枝

昨年10月4日、5日ELNEC-J旭川医科大学に、講師として参加しました。この研修会は、人生を終える時期にあるがん患者、家族に対する質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを実践するための基本的内容を系統的に学ぶことができます。今回は22名（旭川医大病院から12名、他に道内の看護師、教員）の参加でした。

私は全10モジュールのうち痛みのマネジメントの講義と事例検討、高齢者のケアを担当しました。アンケートでは、「ビデオなどを使った講義が印象的だった」、



「事例検討は講義で学んだことをふまえて意見交換でき良かった」等と好評でした。来年度も開催されるので、参加をよろしくお願いいたします。

褥瘡リンクナース会議での演習を実施して

皮膚・排泄ケア認定看護師 上野直美

褥瘡リンクナース会議は、年間5回会議を実施しており、褥瘡予防介入強化のため学習会を行っています。今年度は初めてテープの正しい貼り方・剥がし方、スキンケア方法についての演習を行いました。

リンクナースの方達は初めての体験だった内容もあり、実際に体験できて学習になったと好評でした。また病棟からの依頼もあり、ICU・4東病棟でも同じ内容で演習を行っています。

皮膚損傷を予防するには基本的なスキンケアが重要です。今回の演習は30分程度で、昼のカンファレンスなどステーション内で実施できます。希望の病棟があればすぐに飛んでいきますので、ぜひご連絡いただければと思います。



認定看護師委員会より

今年度CNニュースをご覧いただきありがとうございました。来年度もCNニュースを4回発行する予定です。みなさんに認定看護師を活用してもらえようような報告や情報など掲載していきますので、よろしくお願いいたします。